

特集：ネットワークコミュニティにおける学習・教育支援

ネットワークコミュニティにおける教育・学習支援のための要素技術

長谷川 忍*, 柏原 昭博**

Fundamental Technologies for Education/Learning Support in Network Community

Shinobu HASEGAWA*, Akihiro KASHIHARA**

Education/learning in network communities involves activities in which the members acquire, share, publish and create knowledge by joining in the communities to communicate with each other. The main topic addressed in this review paper is to classify fundamental technologies for scaffolding and promoting such education/learning activities. The key idea on this classification is to organize the fundamental technologies in each type of network community, with which social capital in the community increases, and with which the sustainability of the education/learning activities could be maximized.

キーワード：ネットワークコミュニティ, 教育・学習支援, ソーシャルキャピタル, ソーシャルグラフ, プレゼンス, コミュニティ知

1. はじめに

近年の Web 2.0 に代表される技術的トピックが示す、従来の情報リポジトリとしてのメディアから情報発信メディアへの Web (World Wide Web) のパラダイムシフト⁽¹⁾により、Web をベースとしたネットワークコミュニティを教育・学習支援に活用する現代的なアプローチが大いに注目されている⁽²⁾。教育システム情報学会においても、新技術開発・活用委員会および前身の SNS・新技術創造委員会主催で、2008 年 8 月の第 33 回全国大会「SNS 的アプローチを利用した教育・学習支援」、2009 年 8 月の第 34 回全国大会「教育・学習を支援する SNS 的アプローチの技術と評価」と題するワークショップが、さらに、2010 年 3 月には、「ネットワークコミュニティにおける学習・教育支援」をテーマとする特集研究会が開催され

た。さらに、関連学会を含めると、ネットワークコミュニティを通じた教育・学習支援に関する研究・開発・実践についての先端的事例は数多く報告されている。

本解説では、ネットワークにおける教育・学習活動を、さまざまな粒度でそれぞれに目的を持った多数のコミュニティにユーザが参画し、コミュニティ内でのコミュニケーションを通じて情報や知識を獲得・共有・発信・創造する活動として幅広く捉える⁽³⁾。こうした活動は見方を変えると、知識の生成・構成を個人と共同体との社会的相互作用を介して実現する「社会的構成主義」⁽⁴⁾や、学習活動を取り巻く雑多な環境とさまざまな情報をやり取りすることを通じて環境に順応していく「状況論的学習論」⁽⁵⁾、実践共同体における真正な (authentic) 活動への参加・コミュニケーションを通じて得られる役割の変化や過程そのものを

* 北陸先端科学技術大学院大学 遠隔教育研究センター (Research Center for Distance Learning, JAIST)

** 電気通信大学大学院情報理工学研究所 (Graduate School of Informatics and Engineering, The University of Electro-Communications)